

# 一関地方有機農業推進協議会（岩手県一関市、平泉町）

R4補正  
R5当初

59

## 背景・課題

平成20年に、一関地方有機農業推進協議会を設立し、有機農業の面的拡大を図ることを目的として活動。有機農業取組面積（水稻）は12.25haとなっている。

産地では主に除草作業の労力増加が課題となっており、取り組む者の増加、面積の拡大及び単収の向上に結び付いていない状況となっている。

## 成果目標

目標年度：令和7年度

○有機農業取組面積の拡大：12.25ha→15ha

○除草に係る作業時間の短縮：令和3年度と比較し3割短縮する。

○学校給食への有機農産物活用回数の増加：年2回→年3回

## 取組の内容

○有機農業実施計画策定に向けた検討会の開催

○有機農業推進のための試行的な取組の実施

（以下の①～⑦）

- ①アイガモロボットによる雑草抑制効果の検証
- ②乗用の水田除草機の実演会
- ③地域内の有機質資源を活用したペレットの試作
- ④初心者のための有機JAS講習会
- ⑤地域内の有機質資源の調査
- ⑥イベントでの有機農産物PR
- ⑦学校給食への有機米提供（予定）



←一関市大東町大原地域内（生徒と保護者が有機米栽培を体験する圃場）



一関市

## 構成員

農業者22名（うち有機JAS認証取得者8名）

## 品目

水稻、野菜

## 生産

- 6月 アイガモロボット稼働
- 7月 乗用の水田除草機による除草実演会
- 9月 初心者のための有機JAS講習会
- ◆通年 児童、生徒の農作業体験『田んぼの学校』
- 6月 田植え
- 7月 除草及び生き物調査
- 10月 稲刈り
- 12月 収穫祭（予定）

## 流通

- 6月 検討会の開催
- 8月 食品事業者との意見交換会
- 9月～10月 イベントで有機農産物PR
- 11月 検討会の開催（予定）

## 消費

学校給食への有機米提供

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

## 普及に向けた取組

令和6年度以降は以下の取組を検討している。

○安定した生産、省力化等につながる機械、技術の情報を収集し、実演会を通じて農業者に紹介する。また、栽培技術マニュアルの作成・活用し、有機米栽培技術の普及に努める。

○初心者向けの技術講習会の開催により、新規参入者の獲得につなげる。

○市民向けに有機農業についての講演会を開催し、消費者の有機農産物に関する理解を促進する。

一関地方有機農業推進協議会事務局

問い合わせ先

（一関市農林部北部農業技術開発センター内）

TEL：0191-75-2922